

第7章 健康づくり事業

§ 1 市民健康づくり運動（かわさき健康づくり21）推進事業

近年の少子・高齢化により、川崎市も近い将来、超高齢化社会となることが予想され、疾病や死因の構造変化を見ると、生活習慣の質に起因する生活習慣病が増加している。

市民一人ひとりが、生活習慣病に起因する早死にや障害を予防し、健康で生き生きとした活力ある長寿、いわゆる「健康寿命」を延ばすことを目的に、平成12年度に「かわさき健康づくり21」を策定した。この計画は、健康づくりの重要な課題となる健康分野ごとに、健康水準の指標となる具体的目標を定め、市民が主体的に取り組む健康づくりを社会全体で総合的に支えることで、実現するものである。

市民健康づくり運動推進事業は、市民を中心に、関係行政機関、地域ボランティア等が一体となって、健康づくりに関する教育機会の拡大をめざして運動を展開している。

また、「かわさき健康づくり21」の推進に関することなどの意見を求める場として「市民健康づくり運動推進懇談会」を設置している。

表172 かわさき健康づくり21目標別健康教育事業指数

健康教育実績のうち、「かわさき健康づくり21」10の目標と合致したものの指数。

		総回数							総人数				
		学校関係	企業	自主グループ	行政協力団体	その他団体	市民一般		18歳未満	18～39歳	40～64歳	65歳以上	不明
1 栄養・食生活	82	-	-	-	57	11	14	1,502	34	132	511	766	59
2 身体活動・運動	24	-	-	13	-	-	11	411	10	79	86	62	174
3 休養・こころの健康づくり	5	-	1	-	-	-	4	69	-	15	47	6	1
4 たばこ	3	-	3	-	-	-	-	92	-	2	15	75	-
5 アルコール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 歯と口の健康	3	-	-	1	-	-	2	535	237	78	215	5	-
7 糖尿病	2	-	-	-	-	2	-	1,107	-	-	-	-	1,107
8 循環器疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9 がん	3	1	-	-	2	-	-	71	-	1	11	24	35
10 健康都市かわさきの実現	7	4	-	-	-	-	3	91	-	4	84	3	-

資料：健康増進課